

記入例 相続により土地の所有者となった場合

森林の土地の所有者届出書

平成◇◇年◇月◇日

諏訪市長 金子 ゆかり 殿

住所
届出人
電話番号

土地を相続した者（相続人） 印
※相続人が複数の場合は、
「連名」で記入してください。

自署の場合は押印省略可能です。

【記入例中の文字の色分け】 赤字：記入例 青字：各項目の解説

次のとおり新たに森林の土地の所有者となったので、森林法第10条の7の2第1項の規定により届け出ます。

所有権の移転に関する事項	前所有者の住所				前所有者の氏名 (法人にあたっては、名称及び代表者の氏名)		
	諏訪市高島〇丁目〇番〇号 ※相続人の住所	農林 太郎 ※被相続人の氏名					
土地に関する事項	所有者となった年月日				所有権の移転の原因		
	平成□□年□月□日 ※相続開始の日(被相続人死亡の日)又は遺産分割協議の終了日を記入してください。				相続		
土地に関する事項	番号	土地の所在場所				面積 (h a)	持分割合
		市町村	大字	字	地番	※1ha=10,000 m ²	※共有林の場合に持分割合を記入してください。
	1	諏訪市	〇〇	△△	12345-6	0.1234 ※少数第5位を四捨五入して、第4位まで記入してください。	※相続人が一人の場合は記入不用です。
	2	諏訪市	〇〇	△△	12345-7	0.2345	
	3	※売買により取得した森林の土地を全て記入してください。筆数が多く「土地に関する事項」欄に記入できない場合は、「土地に関する事項」欄に番号1の行に「別紙一覧表のとおり」と記入し、土地の所在場所、面積及び持分割合を示した一覧表を添付してください。					
	計				0.3579		
備考	駐車場へ転用予定。境界は地籍調査済み。 ※届出書に記入した土地の用途、境界の把握状況及びその他の必要な事項を記入してください。 届出に記入した土地の用途：森林として維持管理、駐車場として活用、太陽光発電所として活用等 届出に記入した土地の境界：境界を把握していない、地籍調査済み等 その他：買い受け人が複数人の場合のそれぞれの持分割合等						

注意事項

- 新たに所有者となった森林の土地について、その所在する市町村ごとに提出すること。
- 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。
- 所有権の移転の原因欄には、売買、相続、贈与、会社の合併など具体的に記載すること。
- 土地に関する事項は、番号欄の番号に対応して、一筆の土地ごとに記載すること。
- 面積は、ヘクタールを単位とし、小数第4位まで記載し、第5位を四捨五入すること。
- 持分割合は、新たに所有者となった土地について共有している場合に記載すること。
- 備考欄には、森林の土地の用途、森林の土地の境界の把握の有無その他参考となる事項を記載すること。
- 規則第5条の2第2項に規定する次の書類を添付すること。

(1) 当該土地の位置を示す地図

※公図、住宅地図、公開されている地図情報サービス等

(2) 当該土地の登記事項証明書その他の届出の原因を証明する書面

※売買により土地を取得した内容が確認できるもの(登記情報原因情報、登記済証、売買契約書等)

※土地の所有者となった日から90日以内に届出をしてください。